

「一関遊水地見学会」を開催しました

(1/2)

- 開催日時：平成30年9月29日（土） 9時30分～12時
- 実施場所：北上川学習交流館「あいぼーと」、一関遊水地内工事現場
- 参加者数：一関・平泉地域の住民の皆様 38名
- 行 程： 9:30～ 9:35 開会式
 - 9:50～10:00 ① 遊水地展望台 見学
 - 10:10～10:15 ② 長島水門 現地見学
 - 10:30～10:50 ③ 舞川水門 現地見学
 - 11:05～11:35 ④ 大林水門 現地見学
 - ⑤ 草刈機（大型遠隔操縦式）稼働実演
 - ⑥ 無人バックホウ 操作体験
 - 11:45～11:55 ⑦ 排水ポンプ車展示、あいぼーと施設 見学
 - 11:55～12:00 終了式

昭和22年カスリン台風及び23年アイオン台風の洪水による大水害を契機に計画された一関遊水地及びその周辺の治水対策事業が、昭和47年から進められ、事業の進捗とともに洪水による被害は軽減されてきています。

岩手河川国道事務所・一関市では、一関・平泉地域の住民の皆様を対象に、いま事業がどこまで進んでいるのか、また、治水の意義と治水対策事業への理解を深めていただくことを目的として、「一関遊水地見学会」を開催しました。

当日は、建設工事が進む2カ所の水門と躯体工事が完了している「大林水門」を見学、大林水門では参加者全員で記念撮影をしました。

また、遠隔バックホウや遠隔操縦式の草刈り機の操作体験、「あいぼーと」施設にある集中管理センターの見学などを行い、一関遊水地事業について学習しました。

参加者からは、「間近で見る水門の大きさに驚いた」（50代男性）、「事業の早期完成を願っている」（70代男性）、「遠隔バックホウを操作できて楽しかった」（小学生 女の子）などの感想をいただきました。

今回は、参加定員数を超える申込みがあり、遊水地事業に多くの方々に関心をもっていただいております。見学会は来年も実施する予定です。

開会式（あいぼーと）



事業の概要説明（遊水地展望台）



長島水門（第2遊水地）



舞川水門（第3遊水地）



大林水門（第1遊水地）〈全員で記念撮影〉



無人バックホウの操作体験



草刈機（大型遠隔操縦式）の操作体験



集中管理センター（災害対策室）



終了式（あいぼーと）

